

鹿児島で世界を語ろう！

第30回 外国人による日本語スピーチコンテスト

日時 2025年1月25日(土) 13:30~16:30

場所 鹿児島黎明館 2階 講堂

30名の予選会を勝ち抜かれた10名の出場者による『鹿児島で世界を語ろう 第30回 外国人による日本語スピーチコンテスト』が今回初めて、会場をここ黎明館に移して開催されました。

1月にしては暖かい春を感じさせる天候に恵まれ、恒例の国際交流（初春一番目の）イベントに胸も高鳴る気分で会場に入りました。

日中友好協会としては、やはり中国人代表が気になるところです。

今回、決戦大会の10名の中には、お一人リュウ ユナさん（鹿児島市立名山小学校）だけ（いつもは鹿大ほか複数名出場）それだけ各国からの留学生が多くなったのかも知れません。

出場者プロフィールを拝見するとアメリカやカナダの国籍はありますが顔写真では全員がアセアンの方ばかりです。

そんな中、今年之最優秀賞に輝いたのはスリランカ出身のコディカラ アラチラゲ ディルキ プンヤジャさん（以前はプロフィールに年齢がありましたが現在はないようですが）お若い美人の方でした。

お国の民族服の出場者が結構多い大会ですが、プンヤジャさんは真っ赤な日本の着物（振袖）で髪も日本髪に結っての出場なので、始めから目立っていました。

日本語発音、スピーチ内容、話し方、それら全てで、参加（観客）者の耳目を惹きつけました。

残念ながら密かに応援していた中国代表のリュウ ユナさんは持ち越しということになりましたけど、私は覇員ではなく、日本語の表現力（日本語らしさ？）に関しては決して負けていなかったのでは・・・そう思いました。

今回おふたりの許可を得ましたのでYouTube動画で当日会場でのスピーチ風景をご披露させていただきます。

文章並びに映像制作は日中友好協会企画部 大石 でした。

